



§ 30年度前半を無事終了 §



(いざ、集合！：石坂 GC/左上、武蔵松山 CC/右上、高坂 CC /左下、武蔵の杜 CC/右下)

◆平成 30 年度前半を振り返って

ゴルフ部会競技委員長 大堀 博之



今期も会員の親睦と研鑽を目的に五十嵐瑞江プロのスウィングチェックや芝生でのアプローチ練習を交えた交流塾でスタート。3～6月は月例競技を行い、いずれも30名を越す参加者で賑わいました。その成果か、6月の杉並稲門会との親睦コンペでは、上位を練馬勢が独占する快挙を達成しました。

半期を通して印象に残ったのは、先ず、お天気に恵まれたことです。猫の目のように変わる異常な気象状況の中で、競技の日だけは不思議に晴天に恵まれました。会員日頃の行いの良さが幸運を呼び込んだようです。次に、高齢化が進んでいることです。競技参加者に占めるシニアの比率は年々増えており、2015年41%、16年46%、17年48%、今年の前半では遂に52%となりました。

高齢者が楽しめるゴルフ、挑戦意欲が沸くゴルフは？と考え、来年のルール改正を先取りして、いくつか取り込んでみました。①ドロップするとき肩の高さでなく、1インチ以上の高さから、②バンカー内でアンプレアブル宣言をしたら、2打罰で後方のバンカー外にドロップできる、等々です。後半に向けても会員の皆様に楽しんで頂ける内容にして行きたいものです。

●第14回「ねりとうゴルフ交流塾」を8/9(木)、学園ゴルフセンターで開催！！

●「第10回早稲田大学校友会ゴルフ大会」を11/1(木)、久邇カントリークラブで開催
—参加者募集中！！

平成 30 年度前半月例コンペ成績

◆3 月度(第 177 回)月例コンペ

3 月 22 日 (木) / 晴れ 16℃
石坂ゴルフ倶楽部

優勝 剣持 典夫 氏 (S46・政経)

[個人成績]

優勝	剣持 典夫	71.8 (99-27.2)
2 位	若松 常正	73.6 (90-16.4)
3 位	出 基人	74.8 (91-16.2)
ベストスコア	若松 常正	90 (41+49)



3月度月例コンペに優勝して

当日は山口さん・田辺さん・根岸さんと明るく、楽しく、テンポ良くラウンド、有意義な一日を過ごす事ができました。また図らずも優勝でき有難うございました。

結果良ければ全てよし。結果が悪かったら・・・それもまた仕方なし。

前日は東京でも降雪がありました。午前中庭にうっすらと積もる雪を見ながら、大堀競技委員長は明日のコンペを思い、さぞ気をもまれているのではないかと等と考えたりして過ごしました。

「皆様にご迷惑を掛けずに楽しくラウンドを」をモットーに、これからもゴルフを続けていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



◆4 月度(第 178 回)月例コンペ

4 月 20 日 (金) / 晴れ 26℃
武蔵松山カントリークラブ

優勝 寺村 久義 氏 (S38・理工)

[個人成績]

優勝	寺村 久義	67.8 (99-31.2)
2 位	水野 成夫	68.4 (88-19.6)
3 位	青山 和雄	71.5(96-24.5)
ベストスコア	大堀 博之	88(42+46)



優勝したいなら練習するな

後期高齢者になって真冬と真夏のラウンドを止めた。では練習場に行っているかと言えば、二十年間行っていない。太ってきたので 47 歳で始めたゴルフ。初めの頃は週一の練習と週一以上のラウンドをして、すっかり嵌った時期もあった。ネコも杓子もゴルフをするバブリーな時代だったから。オフシャルハンデ 16 になって以降上達せず、バブルが弾け同時にゴルフへの興味も萎え、ゴルフは参加することに意義があるというスタンスに変わった。

4 月からスタートした今年のゴルフは、4 月だけでコンペが 3 回あって、練稲コンペはその 3 回目。全く優勝する積り(気)が無いからか、ボールがほぼまっすぐ飛び、OB やラフの記憶が無い。今の私は 110 を切ることが目標なのに、上がってみれば OUT 51、IN 48 の 99 とはデキ過ぎ。やはり優勝でした。私のゴルフ哲学—優勝したいなら練習するな。

◆5月度(第179回)月例コンペ

5月24日(木) / 晴れ 29℃
高坂カントリークラブ・米山コース

優勝 野口 宏幸 氏 (S52・法)

[個人成績]

優勝	野口 宏幸	68.4 (94-25.6)
2位	吉田 幸治	72.8(104-31.2)
3位	飯島 孝	73.9(94-20.1)
ベストスコア	大堀 博之	85 (43+42)



あきらめかけていた矢先の優勝

ねりとう5月例会の高坂カントリークラブ米山コースで、宇根さん、青山さんのお二方と楽しく回り、思いがけず初優勝することができました。ありがとうございます。私は入会して三年になりますが、ようやく高いハンデを活かすことができました。25台のハンデだったので、うまくいけば優勝できるかもと、毎回期待してスタートするものの、早々に今日も駄目だなというパターンに陥る繰り返し。優勝なんて無理かなとあきらめかけていたとき、その日に限って、大崩れしないばかりか、パー3で2回もバーディチャンスがきて、上り調子のままゲームを終えることができました。94と

いうその日のスコアは、グロスでは目立つものではありませんが、私としては上出来でした。今後はハンデ見直しがない限り入賞そのものが難しいと思いますが、今回の優勝を自信にかえてゴルフを楽しんでいきます。引き続きよろしく願いいたします。



◆6月度(第180回)月例コンペ

6月13日(水) / 晴れ 30℃
武蔵の杜カントリークラブ

優勝 野畑 堯 氏 (S43・理工)

[個人成績]

優勝	野畑 堯	70.8(99-28.2)
2位	黒河佳代子	70.8(109-38.2)
3位	若松 常正	71.2(86-14.8)
ベストスコア	越智慎二郎	83 (42+41)



6月度月例会優勝に当たって

武蔵の杜カントリークラブで開催されたゴルフ部月例コンペで図らずも優勝してしまいました。

最近調子が悪く、100以上のスコアが当たり前となっていました。今回は珍しく99のスコアで回ることが出来ました。同伴者の小林さんがはるか遠くに飛ばす中、何とかフェアウェイ第一と心掛けたのが良かったのだと思います。又、第2打で左に引っ掛けた球がフェアウェイに戻ってくるという幸運にも恵まれた結果の優勝でした。

私もこの6月で75歳になり、今後はホワイトで打つかゴールドで打つか悩みますが、自分への挑戦と思って暫くはホワイトで打ちたいと思っています。先輩諸氏から若い時に70歳を過ぎたら飛距離が落ちるよと言われ、75歳を過ぎるとさらに落ちるからねと言われましたが、その通りです

しかし、その言葉に抵抗し「なにくそ魂」で体力を維持して次の優勝を目指して行きます。

//////////////////// 会 員 サ ロ ン //////////////////////



楽しい皆様方とのゴルフ

出 基人 (S38・教育)

70歳を迎えた際、社業は後進に託し、余生も元気な内にと下手の横好きなゴルフを年齢と同じ回数ラウンドしてみよう等と張り切っておりました。

知人の勧めで平成23年末にゴルフ部会に入らせて頂き、その親しみ易き皆様の爽やかなこころ根に癒され乍ら、月例会が楽しみであったことが思い

出されます。平成24年5月には第10回早慶対抗ゴルフ大会が行われ我が練稲が勝利しました。同時に行われた5月度月例会では、図らずも私がHDCに恵まれ初優勝、記憶に残る一日となりました。更に9月度例会では、過去2年間(16回)の月例会優勝者によるグランドチャンピオン大会が併せ行われまして、手前味噌となりますが、正しくHDC差により優勝しましたこと、偶然とはいえ喜びでありました。

2年ほど前に突然の病に悩まされましたが幸いにも完治し、体力も飛距離も落ちる中、楽しい皆様方と末永くプレーが出来ますようお願いしております。



ゴルフとの出会い

青山 和雄 (S42・商)

小生がゴルフと出会ったのは28歳の現役時代のことです。当時の勤務地であった大阪の事業地内に関連会社が経営するゴルフ練習場があったからです。連日のように昼休みに自己流でドライバーを振り回していました。そのため、未だにスウィングは自己流のままで一向に上達しません。それでも当時は年に4、5回は京都や奈良県のコースに同僚と出掛けていました。その頃は30代と年齢的にも若かったこともありスコアは平均90台前半で回っていました。

そのため練馬稲門会に入会させていただいてからの例会では常にスタート前の目標はボギー中心の90台前半、しかし現実には日頃の練習嫌いが災いし毎日がダボベースのスコアと、同伴の皆様にご迷惑をお掛けしてばかりです。

こんな小生ではありますが、今後もし出来る限り例会には参加させていただき所存ですのでよろしくお願い致します。



自然の中で一日を過ごせる幸せ

宇根 美紀子

2012年4月から月例会に参加し皆様と楽しくラウンドさせて頂いておりました。しかし、2015年末頃に数年前より患っていた手首の神経管が詰まり手指に激しい痛みと痺れが出る手根管症候群が悪化しゴルフを諦めました。その後、2017年5月に右手を、10月に左手を手術し一時はもうゴルフはできないと覚悟しました。

しかし、ゴルフの楽しみを忘れきれず、後遺症で右手指に少し痛みは残りますが、今年4月より再度参加させて頂いております。2年ぶりにクラブを握る私がスコアアップを目指すには練習に励むのが一番なのでしょうが、過ぎると、痛みと痺れが出てきてしまいます。そこで、スコアの改善は望めないままに、せめてスローゲームで皆様にご迷惑が掛からないよう努めて参ります。自然に囲まれた野原で小鳥の囀りを聞き皆様と語らいながら一日を過ごせる幸せを感じる今日この頃です。これからも何卒宜しくお願い致します。



ゴルフを楽しめる喜び

黒河 佳代子

練馬稲門会とは、ニューイヤークンサートを通じて六年位前からお付き合いがあります。

小松さん栗原さんがお声を掛けて下さり、昨秋より新入部員となりました。お仲間に入れて頂いた事をととても有難く存じます。

学生時代ゴルフは孤独と感じて苦手でした。長い空白期間を経て三年前に再開しました。今は自分を律するからこそゴルフが好きです。

ひとのせいにできない、己との闘いゆえ修養になります。そして何よりゴルフ場に行くと解放感に満たされます！これまでの第一趣味の茶道を凌ぐほど夢中になっています。

主人も稲門会ならと快く送り出してくれます。ワセダの夫を持って幸せだと思ふこの頃です。皆様酸いも甘いも噛み分けていらっしゃるの、居心地が良くて安心です。スコアアップは至難の技ですが、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



幹事会だより

◆杉並稲門会と「第一回ゴルフ交流懇親会」を開催

去る6月5日、東松山カントリークラブで当練馬稲門会と杉並稲門会とのゴルフ交流懇親会を開催しました。当日は当会から21名、杉並稲門会から26名、計47名が参加し、新ベリア方式での熱戦を繰り広げました。結果、当会の山口豊隆、小林康隆、大堀博之の3氏が1位から3位を独占。表彰・懇親パーティーでは杉並稲門会の長谷川会長から「しばらく団体戦はお預けにしたい」との弱気の発言が飛び出しましたが、終始和やかに懇親を深め来年の再会を期して散会しました。



◆今夏も「ねりとうゴルフ交流塾」を両日開催

お互いに学び合いながら交流する場として始まった「ねりとうゴルフ交流塾」。今夏も7/26に引き続き8/9(木)にも開催、五十嵐プロによるレッスンも予定しています。後半戦への準備を兼ねて皆様の奮ってのご参加をお待ちしています。(詳細は別途メールまたはFAXでのお知らせ「開催のご案内」をご覧ください)

◆「第10回校友会ゴルフ大会」を11/1(木)、久邇CCで開催ー参加者募集中！！

第10回「早稲田大学校友会ゴルフ大会」を11/1(木)、埼玉県久邇カントリークラブで開催します。本大会は各ホールから一斉にスタートするフルショットガン方式を第7回大会から導入しており、今回も同じ方式で実施します。参加者は関東を中心に全国から200名が参加する予定で、当ゴルフ部会からも8名でのエントリーを予定しています。参加受付は申込順となっていますので、参加ご希望の方は栗原部会長までお早めにお申し込みください。(大会の詳細は校友会ホームページの大会紹介ページ <http://www.wasedaalumni.jp/fun/golf.html> をご覧ください)

【参加のお申込み先】栗原部会長 電話 03-3924-1119

◆幹事会体制変更のお知らせ

去る4月11日の幹事会で「地平幹事長から東京オリンピックの業務が過重になってきたため幹事を辞したいとの申し入れがあった」との報告が栗原部会長からありました。これに伴い、「年次総会での改選まで幹事長を兼任することとしたい」との提案が併せてあり承認されました。

◆練馬創立 40 周年記念総会でゴルフ部会の写真と会報を展示

去る7月15日に練馬稲門会創立40周年の記念総会が練馬ココネリホールにて開催されました。その際、各サークルの活動状況を紹介するコーナーが設けられました。我がゴルフ部のコーナーでは月例ゴルフコンペやゴルフ交流塾などの活動状況を撮った写真を展示しました。また、平成21年冬に第1号を発行して以降、毎年冬と夏に発行し今冬で第21号となった会報の全てのバックナンバーを展示しました。ご来場の皆様には会報を手にとってご覧いただくなど大変好評でした。



[会計報告] 平成30年1月～6月 (6カ月間)

単位：円

収 入		支 出	
1. 会費(4回)	358,000	1. 賞品代(4回)	111,000
2. チャリティー(4回)	53,500	2. パーティー代(4回)	193,560
3. 雑収入(キャンセル料等)	6,000	3. 会報誌発行費	31,082
4. 事務局からの補助	0	4. 交流塾費用	50,000
5. 前期からの繰越し	279,314	5. 雑費(事務用品・通信費等)	4,860
		6. 次期への繰越し(現金残高)	306,312
合 計	696,814	合 計	696,814



★平成30年度後半(9～12月度)月例会予定表★

月度(通算回数)	期日(曜日)	開催コース
9月度(181回)	9月20日(木)	日本カントリークラブ
10月度(182回)	10月16日(火)	高麗川カントリークラブ
11月度(183回)	11月8日(木)	清澄ゴルフ倶楽部
12月度(184回)	12月5日(水)	入間カントリー倶楽部

※会員各位は日程をご確認いただきスケジュール表への記入などをお願いします。



編集後記

見落としていらっしゃる方が多いかもしれませんが、当会報の「月例コンペ成績」には必ずその日の天気と気温を入れています。「自然との戦い」と言われるゴルフは天候とは切っても切れない関係だからです▼とは言え毎回参加して現地で確認しているわけではなく、実は気象庁の気象データを利用しています。因みに気温はその日の正午の気温ですが、その日の天候と気温をイメージしながら「優勝記」をお読みいただくと趣も深まるのではないのでしょうか▼と、あらためて当期コンペの天候を見ると全て「晴れ」。しかも、その前後はほとんどが雪や雨にもかかわらず▼ゴルフの会話で何の科学的根拠も無いのに「晴れ男」とか「雨男」という言葉がよく交わされますが、きっと当会は「晴れ男、晴れ女」が多いのでしょう。この運氣に乗って後半も全日好天を期待したいものです(越智記)

- * ねりとうGOLF 2018 年夏 Vol. 22 発行日 : 平成30年7月25日
- * 発行 : 練馬稲門会ゴルフ部会 電話 : 03-3994-8212 FAX : 03-3994-8219
- * 編集 : 宇根等 越智慎二郎
- * 印刷 : (有)ヒイラギ堂 電話 = 03-3933-9591

